

## よこはま動物園ズーラシア アカアシドゥ克蘭ゲールの「アーニ」が死亡しました



元気な頃の「アーニ」

よこはま動物園で飼育していたアカアシドゥ克蘭ゲールの「アーニ」が死亡しましたので、お知らせします。

### ○アカアシドゥ克蘭ゲール「アーニ」

- (1) 性別 オス
- (2) 誕生日 平成27年4月23日(6歳9か月)
- (3) 死亡日時 令和4年1月29日(土)午前8時頃死亡確認
- (4) 死因 下痢症状に伴う衰弱
- (5) 経過 昨年12月下旬より体調を崩し治療を行っていました。一時は採食量の増加など回復傾向にありましたが、下痢症状がおさまらず、1月下旬からは採食の低下も見られていました。1月29日の朝に死亡を確認しました。

### ● アーニのプロフィール

平成27年4月23日に、よこはま動物園でオスのラーとメスのワニの間に生まれました。近年は弟のマニと2頭で飼育しており、徐々に成獣のオスらしく堂々とした振る舞いも見られるようになっていましたが、展示場ではマニと共に活発に動き回っていました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■アカアシドゥクラングールについて

和名	アカアシドゥクラングール
英名	Red-shanked Douc Langur
学名	<i>Pygathrix nemaeus</i>
分類	霊長目 オナガザル科
分布	ベトナム、ラオス、カンボジア
生態	熱帯雨林およびモンスーン林に10頭程の群れで生活しています。リーフイーター(葉喰いザル)の仲間、木の葉や果物などを主食としています。以前は、南方に分布している脚の黒いクロアシドゥクラングールや灰色のハイイロドゥクラングールとともに亜種とされていましたが、現在では独立した種となりました。ベトナム戦争の時に、米軍によって散布された枯葉剤によって生息地の大半を失って数が激減したと言われており、生存が極めて危険な状態にあります。
ワシントン条約(CITES)	附属書I: 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	11頭 (オス5頭、メス6頭) ※令和4年1月28日現在 ※今回死亡した個体を含む
国内飼育園館	よこはま動物園ズーラシアのみ

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
  - ◆開園時間：9:30~16:30(入園は16:00まで)
  - ◆休園日：毎週火曜日(祝・休日の場合は開園し、翌日休園)12/29~1/1 ※臨時開園あり
  - ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から  
「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
  - ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
  - ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
  - ◆問合せ先：045-959-1000
- ※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- その他詳細はホームページをご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。